

上北教育事務所だより

Vol.53
令和7年9月26日発行



T Next
11.15(sat)

上北の教育



上北教育事務所では、学校、家庭、地域が連携・協働し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進と未来を担う人財を育成するため、『上北の教育』の学校教育と社会教育の重点を踏まえ、各種研修会等を展開しています。

文部科学省の情報もチェック！

『令和6年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況について』
(文部科学省HP「学校と地域でつくる学びの未来」)



「働き方改革」に係る法が改正されます！

R8.1.1～施行

教職調整額が給料月額4%から10%まで段階的に引き上げられます。

R8.4.1～施行

校長が学校運営協議会の承認を得ることになっている学校運営に関する「基本的な方針」に、業務量管理・健康確保措置の実施に関する内容を含めなければなりません。
※学校運営協議会を設置していなくても同様の対応に努めなければなりません。

簡単に言うと、国は給料を増やすかわりに、教員の業務内容等を学校運営協議会で熟議するよう促しています。つまり、コミュニティ・スクールの導入促進に力を入れるということです。

初任者研修「示範授業研修」

6/5 三沢市立第二中学校 6/26 三沢市立岡三沢小学校
参加者27名 研修会直後の実践意欲度100%

重点1(授業の充実)・11(研修の充実)

初任者が、範となる授業を間近で見て・聞いて・感じながら基本的な授業技術について理解を深められるよう実施しました。授業についての理解を深められただけでなく、実践に向けた意欲も高めることができました。



特別支援教育新担当教員実地研修会

6/30 青森県立七戸養護学校
参加者34名 満足度100%

重点7(特別支援教育の充実)

特別支援学級を初めて担当する先生方を対象として、児童生徒への指導・支援方法など基本的事項についての理解と指導力の向上を目指し、授業参観や実習、グループ協議等を実施しました。個々の課題に応じた具体的な実践について学び合う機会となりました。



上北の人財育成

初任者研修「一般授業研修Ⅰ」

8/5 東北町コミュニティセンター未来館
参加者27名

重点1(授業の充実)・11(研修の充実)

初任者が、ねらいを明確にした単元計画や適切な評価についての理解を深めるため、各教科部会に分かれて指導案作成を行いました。助言を受けながら作成した指導案をもとに2学期中に授業実践に臨みます。初任者の先生と関わる機会がありましたら、温かい励ましをよろしくお願いします。



満足度は4段階評価のアンケートで「満足」「やや満足」と回答した参加者の割合です。

放課後児童対策に係る支援員等研修会(前期)

6/9 三沢市国際交流教育センター
参加者186名 満足度97%

重点1(社会教育)

地域全体で、未来を担う子どもたちの成長を支えるため、放課後児童対策に関わることも教室や児童クラブの支援員等の資質向上をめざして年2回実施しています。後期は10月29日(水)に、「遊びはこどもの栄養だ!」をテーマに七戸町総合アリーナで開催します。



スポーツ推進委員等上北地区研修会

6/28 公立小川原湖青年の家
参加者28名 満足度100%

重点5(スポーツ)

スポーツ参画人口の拡大、スポーツを通じた活力ある社会の実現のため、スポーツ推進委員の指導技術向上を目指して、参加者全員が安全かつ楽しくスポーツを楽しむ機会を提供しました。

※おいらせ町発祥の『フライン・ボール』は、「こどもから高齢者、体の不自由な方まで楽しくプレイできるスポーツを」という思いやりから生まれた、来年の国スポ・障スポにも採用される注目の競技です。



地域学校協働活動研修

7/28 東北町北総合運動公園トレーニングセンター
参加者52名 満足度91%

重点1(社会教育)

なぜ、地域と学校とが連携・協働するのか?地域学校協働活動を進めるには教職員や行政担当者にはどんな役割があるのか?について学ぶ研修会を開催しました。今回は参加者の29%が行政担当者となったことで、参加者にとってとても参考になる研修会となりました。

